

# 岩手BPOフォートレス

Iwate BPO Fortress

No. 21-035-2024作成

新築  
事務所

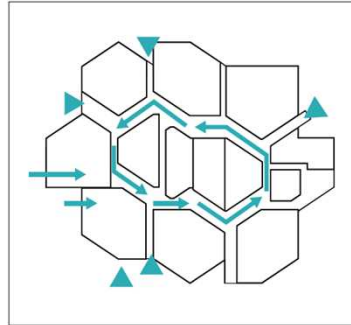
発注者	株式会社プレステージ・インターナショナル	カテゴリー	
設計・監理	株式会社フジタ一級建築士事務所 Fujita Corporation	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術
施工	株式会社フジタ東北支店	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
		E. リニューアル	F. 長寿命化
		G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性
		K. その他	

## 象徴的な多角形の空間により、多様性と人々の交流を表現するオフィス

一関市にある名勝「巖美溪」の景色を造り上げる個性豊かな巨石から「人々の多様性」を、美しい溪流から「人々の交流」をインスパイアした建物形状となっている。執務や打ち合わせ、休息など、従業員が時を過ごす場所はそれぞれが個性的な空間となっている。自然光を随所に取り込んだ開口部の配置により、時と共に表情を変え、自然の移り変わりを感ずることができる建物となっている。

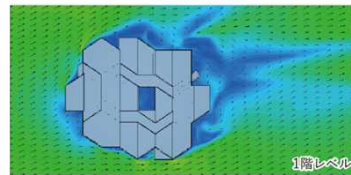


鳥瞰



### 動きやすさが向上する回遊動線

巖美溪の景観をモチーフにデザインされたVALLEY(回廊)は施設内を回遊できる動線として、人や物の移動がスムーズに流れるように意図した平面計画としている。岩肌をイメージさせるランダムな多角形の壁面形状とすることで、渓谷の中に身を置く様に凹凸状の各諸室が連続して連なる空間構成としている。



### 風・雪対策のシミュレーション

BIMを活用した風・雪のシミュレーションを行い、吹き溜まりが発生しそうな箇所を検証し、融雪ヒーターによる雪庇・つららの発生防止、ロードヒーティングによる路面凍結防止の対策を実施した。

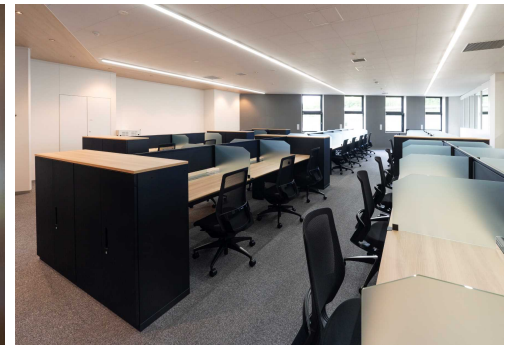


エントランス周り外観

建物データ	省エネルギー性能	CASBEE評価
所在地	岩手県一関市	B+ランク
竣工年	2024年	BEE=1.1
敷地面積	39,456㎡	2021年度版 自己評価
延床面積	4,576㎡	
構造	S造	
階数	地上1階	



カフェテリア



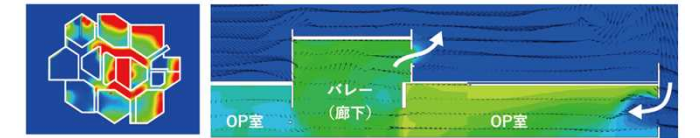
オペレーションルーム



VALLEY(回廊)

### 気流を感じない快適な空調方式(オペレーションルーム)

空調機からの給気をOAフロアの床面から染み出させる「床染み出し空調」とすることで、床面放射により空間全体の空気を押し上げ、執務空間に新鮮な空気を効率的に取り入れている。従来の空調に比べて空調吹き出し口からの距離の遠さによる空調ムラや吹き出し風による不快感も抑えられ、不快なドラフト感や冬期の足冷感をなくした快適な空調を実現している。



### 自然換気・自然採光シミュレーション

平面上、異なる角度に計画された窓の配置により効率的に風を捉えた自然換気とし、天井が高いVALLEY(回廊)には開閉式のハイサイドライトを設けることで、温められた空気が温度差により上昇することを利用した自然換気を採用している。また、館内への自然光の取り込み方についてもシミュレーションによる検証結果に基づいて計画した。



リラクゼシア(奥に光庭を望む)



造作ベンチのある回廊



ミーティングルーム

設計担当者

建築：内田正徳、臼井南里／構造：小栗千佳、鬼頭将輝／設備：高山将輝／インテリア：中村美香、末廣倫子／外構：尾川幸奈

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (BCP対応)
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮 (豊かな中間領域の形成)
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (PAL、BPI性能向上、高性能ガラス)
- LR1. 4. 効率的運用 (BEMS)
- LR2. 2. 自然エネルギー利用 (自然換気、自然採光)
- LR2. 3. 設備システムの高効率化 (LED照明、センサー制御、床染み出し空調)